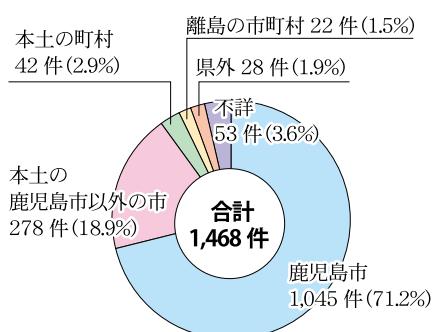
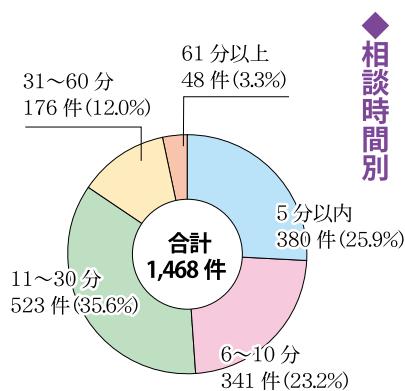


鹿児島市が1045件で最も多く、本土の市部で9割を占めています。離島から22件、県外からも28件の相談がありました。

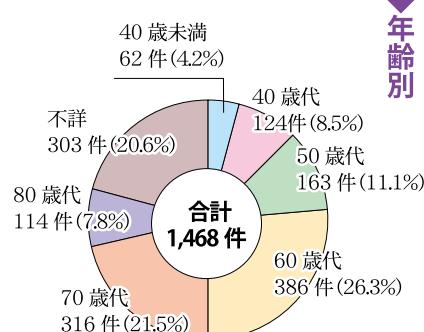


48件ありました。しかし、61分以上の長時間の相談も最も多かったのは11～30分の523件で、次いで5分以内の380件、6～10分が341件となっていました。341件となつており、9割近くは30分以内の相談でした。



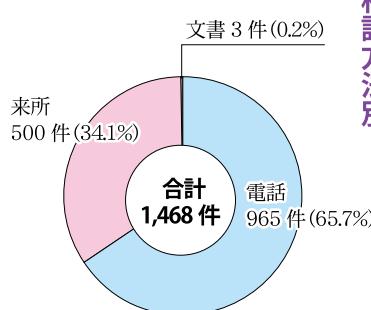
◆地区別

60歳代が386件、70歳代が316件と60歳代と70歳代で全体の約5割を占めています。次いで、50歳代163件、40歳代124件などとなっています。



◆年齢別

電話による相談が965件で7割弱となっていますが、来所しての面接相談も500件あり、昨年より増加しています。



◆相談方法別

「かごしまおもちゃ病院」は、平成21年5月に開院したおもちゃの修理を行うボランティア団体です。県内では2番目に開院し、米重忠好院長をはじめ24名のドクターがあちやの修理を行っています。

取材に訪れた開院日は、23件の修理依頼があり、故障した仮面ライダーベルトや電子ピアノの修理をする様子を多くの子どもたちがわくわくしながら眺めています。

開院当初から活動されている寺地ドクターは、「孫と同じ年代の子どもたちの喜ぶ姿を見られるのが生きがいです。」とおっしゃっていました。



また、同病院の米重院長は、「おもちゃは毎年進化しており、それに対応するためにドクター間で技術を共有し、切磋琢磨して活動しています。子どもたちに喜んでもらえるようにこれからも努力していく」とお話ししてくださいました。

ドクター・子どもたちの両者が笑顔になる「かごしまおもちゃ病院」は年々、来院者が増え、完治率も高まっています。

現在、県内では14か所のおもちゃ病院が活動を行っています。皆さんのお住まいの地域にあるおもちゃ病院をぜひご利用ください。

☆あなたのまちの アクティブラジニア ☆



〈連絡先〉かごしまおもちゃ病院

☎080-5260-0153

このコーナーではすこやか長寿社会運動を実践され、いきいきと社会参加されている個人・団体を紹介しています。